

寺子屋遊學塾

第二回

二〇〇九年

四月十五日

(水)

はくぶん

【白文】

子曰、學而時習之、不亦說乎、

有朋自遠方來、不亦樂乎

人不知而不愠、不亦君子乎

學而第一——一

おんどく

【音読】

子曰、學而時習之、不亦說乎、

有朋自遠方來、不亦樂乎

人不知而不愠、不亦君子乎

【旧漢字と新漢字】

學 || 学

來 || 来

樂 || 楽

【訓読（くんどく）】

しのたま

まな

とき

なら

子曰わく、學んで時にこれを習う、

ま よろこ

亦た説ばしからずや。

とも

えんぼう

き

朋あり、遠方より來たる、

ま たの

亦た樂しからずや。

ひとし

うら

人知らずして慍みず、

ま くんし

亦た君子ならずや。

『高砂』待謡

たかさご

まちうたい

たかさご

うらぶね

ほ

うらぶね

ほ

高砂や。この浦舟に帆をあげて。この浦舟に帆をあ

つき

いでしお

なみ

あわじ

しまかげ

とお

げて。月もろともに出汐の。波の淡路の島影や。遠

なるお

おきす

はやすみのえ

つ

はやすみのえ

く鳴尾の沖過ぎて。早住之江に着きにけり早住之江

に着きにけり

1. まなんでときにお。に。  
 ンこれをなるお。こ  
 ま—た—ンよろこ  
 ば—し—からずや

2. ともありえんぽお  
 よ—り—きたる。し  
 ま—た—ンたのし  
 — — —からずや

3. ひ—と—知らずし  
 て— — —うらみず。  
 ま—た—ンくんし  
 — — —ならずや

## 今日の漢字 (2) 時

「まさにその時をつかまえること」



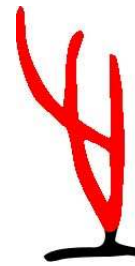
(金文)

今日の古代文字(2) 足(一)

止



(甲骨)



(甲骨)

歩



(甲骨)

各



(甲骨)

出



(甲骨)

【足】



(甲骨)

【征】



(甲骨)

【定】



(甲骨)

「涉」 (甲骨) 「降」 (甲骨) 「陟」 (甲骨)

「客」 (金文) 「賓」 (甲骨) 「宿」 (金文)

「企」 (甲骨) 「追」 (甲骨) 「逐」 (甲骨)

「先」 (甲骨) 「往」 (甲骨)

## 「命」の世界

「𠄎」 「𠄎」 「𠄎」 「𠄎」 「𠄎」

「𠄎」 「𠄎」 「𠄎」 「𠄎」 「𠄎」

「𠄎」 「𠄎」 「𠄎」 「𠄎」 「𠄎」

「𠄎」 「𠄎」 「𠄎」

孔子曰、**不知命、無以爲君子也、不知禮、無以立也、不知言、無以知人也、**

20-05

哀公問曰、弟子孰爲好學、孔子對曰、**有顏回、好學、不遷怒、不貳過、不幸短命死矣、今也則亡、未聞好學者也、**

11

06-03

公伯寮愬子路於季孫、子服景伯以告曰、夫子固有惑志於公伯寮也、吾力猶能肆諸市朝、子曰、**道之將行也與、命也、道**

**之將廢也與、命也、公伯寮其如命何、**

14-38

在陳絕糧、從者病莫能興、子路愠見曰、君子亦有窮乎、子曰、**君子固窮、小人窮斯濫矣、**

15-02

12

子曰、**賢哉回也、一簞食、一瓢飲、在陋巷、人不堪其憂、回也不改其樂、賢哉回也、**

06-11